

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、
よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成 26 年 2 月 10 日（月）ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容 器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	備考
64920	抗利尿ホルモン (ADH) (AVP)	血漿 2.2	A ↓ X	凍結 (23日)	6~8	235 ※4	RIA 2抗体法	3.8以下 (pg/mL)	デスモプレシン(略名:DDAVP)投与患者の検体でのご依頼は避けてください。(下記参照)溶血および乳び検体でのご依頼は避けてください。

本検査に用いている試薬の添付文書には重要な基本的注意として、「デスモプレシン(略名:DDAVP)投与患者では、検査結果が高値になることがあるため使用しないこと。」が記載されております。

● 抗利尿ホルモン（ADH）（AVP）

このたび抗利尿ホルモン（ADH）の体外診断薬が発売されましたので受託開始いたします。

下垂体後葉から分泌されるアルギニンバソプレシン（AVP）は、腎臓における水再吸収を促進して尿を濃縮する働きから、抗利尿ホルモン（ADH）として知られています。

本項目は試薬販売中止のため受託中止となっておりますが、このたび新たに体外診断薬が発売されましたので、新試薬にて受託を開始いたします。

新試薬は、中枢性尿崩症の治療薬デスモプレシン投与中の患者検体では高値になることがありますので、ご注意ください。

また、2012年3月末に受託中止となりました抗利尿ホルモン（ADH）（アルギニンバソプレシン）とは、報告下限値（旧試薬：0.2pg/mL→新試薬 0.8 pg/mL）などの検査要項が異なりますので、ご注意ください。

▼関連疾患

- 中枢性尿崩症
- ADH 不適切分泌症候群 (SIADH)

▼関連項目

- Na（ナトリウム）
- 浸透圧（血清）
- 浸透圧（尿）

▼検査要項

検査項目名	抗利尿ホルモン（ADH）（AVP）
項目コード No.	6492 0
検体量	血漿 2.2 mL
容器	A → X
保存方法	必ず凍結保存してください。
所要日数	6～8日
検査方法	RIA 2抗体法
基準値 (単位)	3.8 以下 (pg/mL)
実施料	235 点 (D008「内分泌学的検査」の26)
判断料	144 点 (生化学的検査 (Ⅱ) 判断料)
備考	デスモプレシン (略名:DDAVP) 投与患者の検体でのご依頼は避けてください。 (下記参照) 溶血および乳び検体でのご依頼は避けてください。

本検査に用いている試薬の添付文書には重要な基本的注意として、「デスモプレシン（略名：DDAVP）投与患者では、検査結果が高値になることがあるため使用しないこと。」が記載されております。

●臨床的意義参考文献

村瀬 孝司, 他：日本臨床 68 (増刊号 7)：260～263, 2010.